

3. 都市デザインの考え方

(4) 景観形成の方針

② 建築計画における景観形成の方針：綱島街道沿道のにぎわいある街並みの形成

● 綱島街道沿道の生活利便施設・支援施設による街並み形成



● 商業施設イメージパース



3. 都市デザインの考え方

(4) 景観形成の方針

① 建築計画における景観形成の方針：統一感と多様性を生み出すファサードデザイン



ファサードデザインの考え方

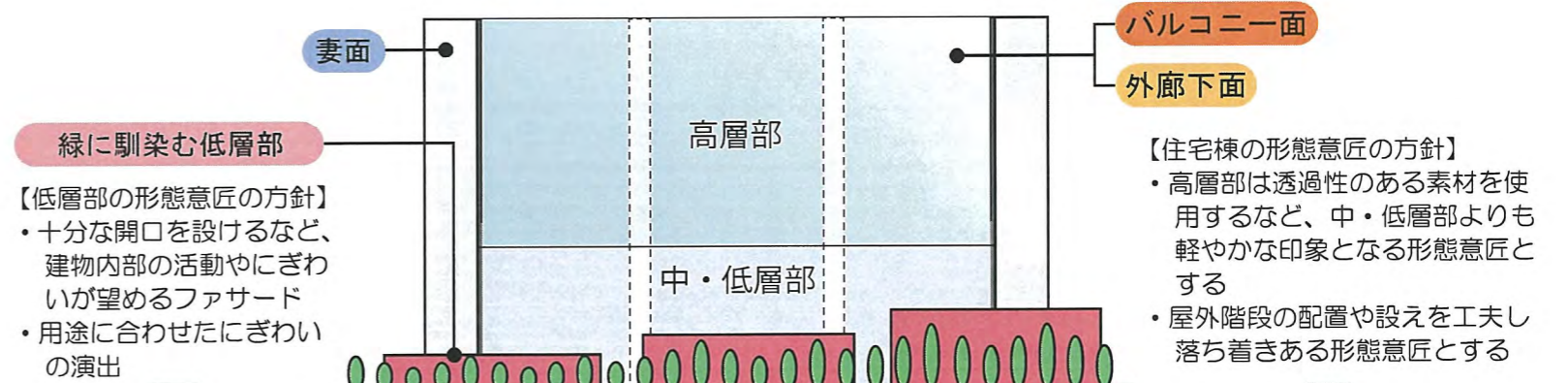
周辺環境に配慮したデザイン・コンポジション

～基本方針～

「まちとひとの暮らしと営みを際立たせ背景となるデザイン」= **建築の抽象化**

- ・ 周辺環境への存在感を抑えたシンプルなデザイン
- ・ ひと、自然、樹木を対比で魅せる素材と色彩（ガラス、金属、タイル etc...）
- ・ 全体のボリューム感、長大感、一律感を低減するデザイン・エレメント

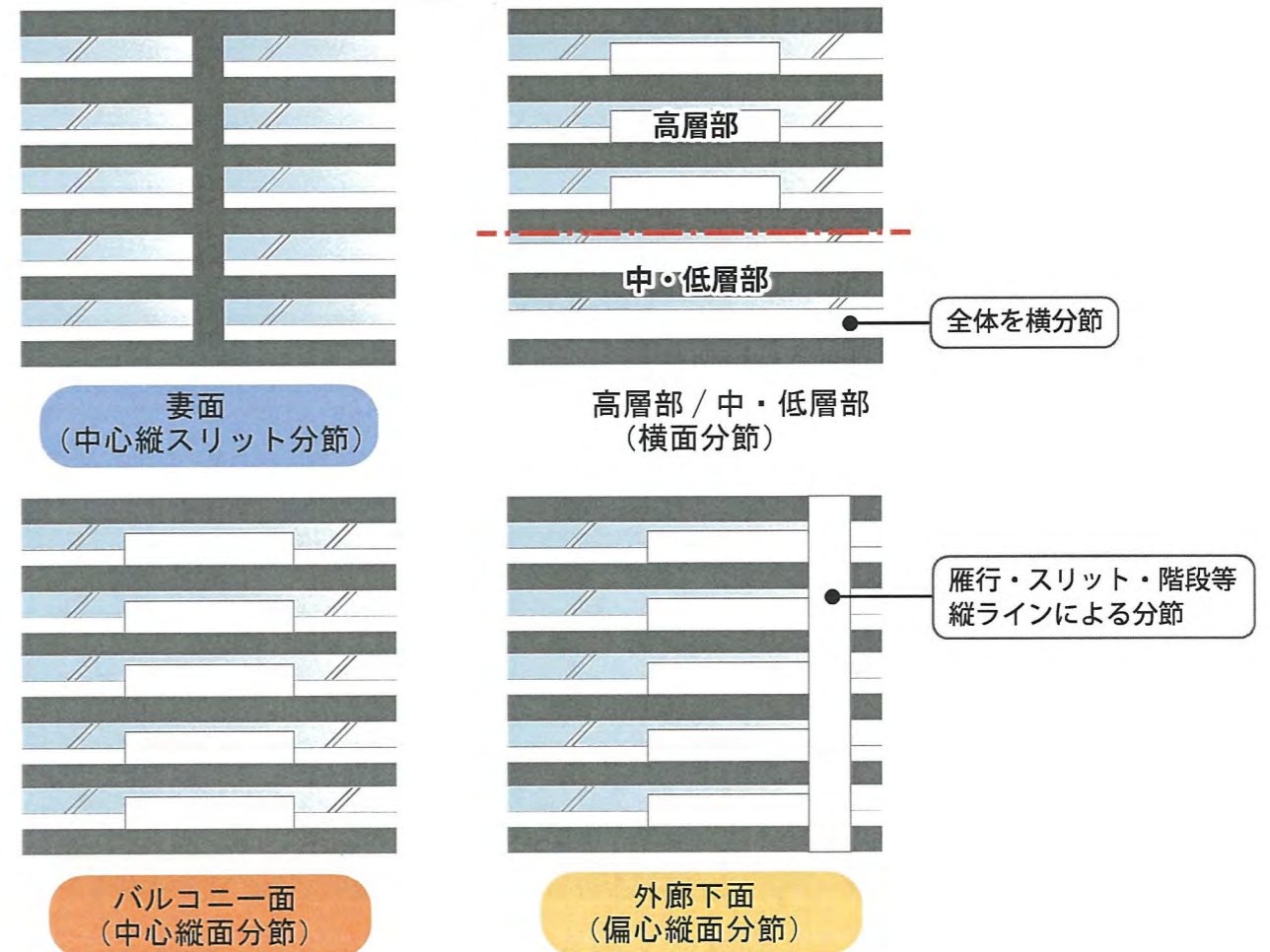
シンプルな形態要素による構成



低層部のにぎわいが連続する街並みの創出

住宅等における各部位のデザイン・エレメント

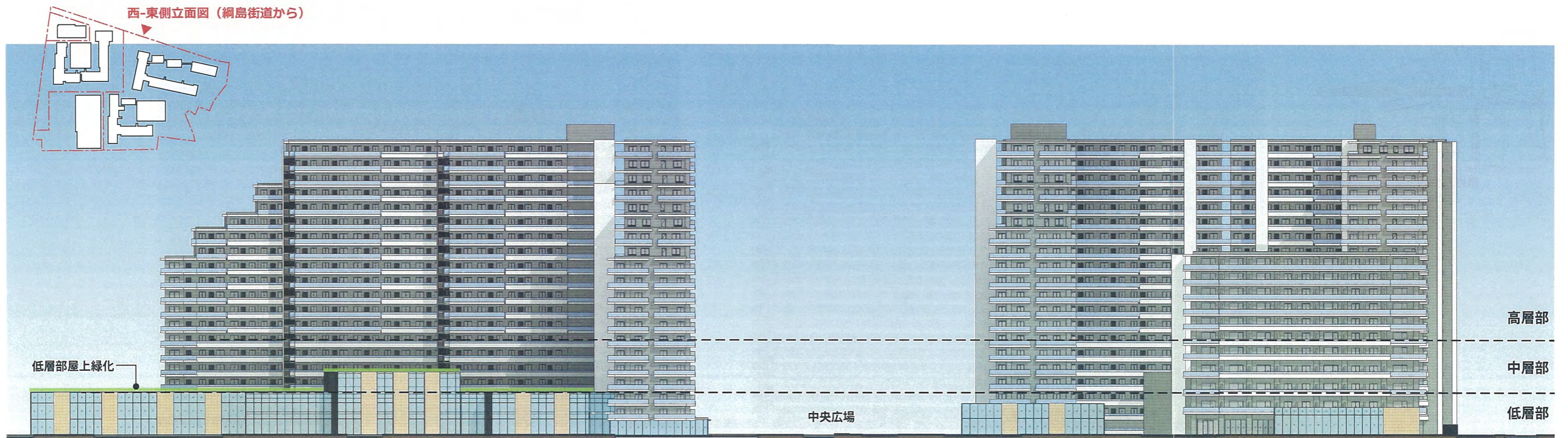
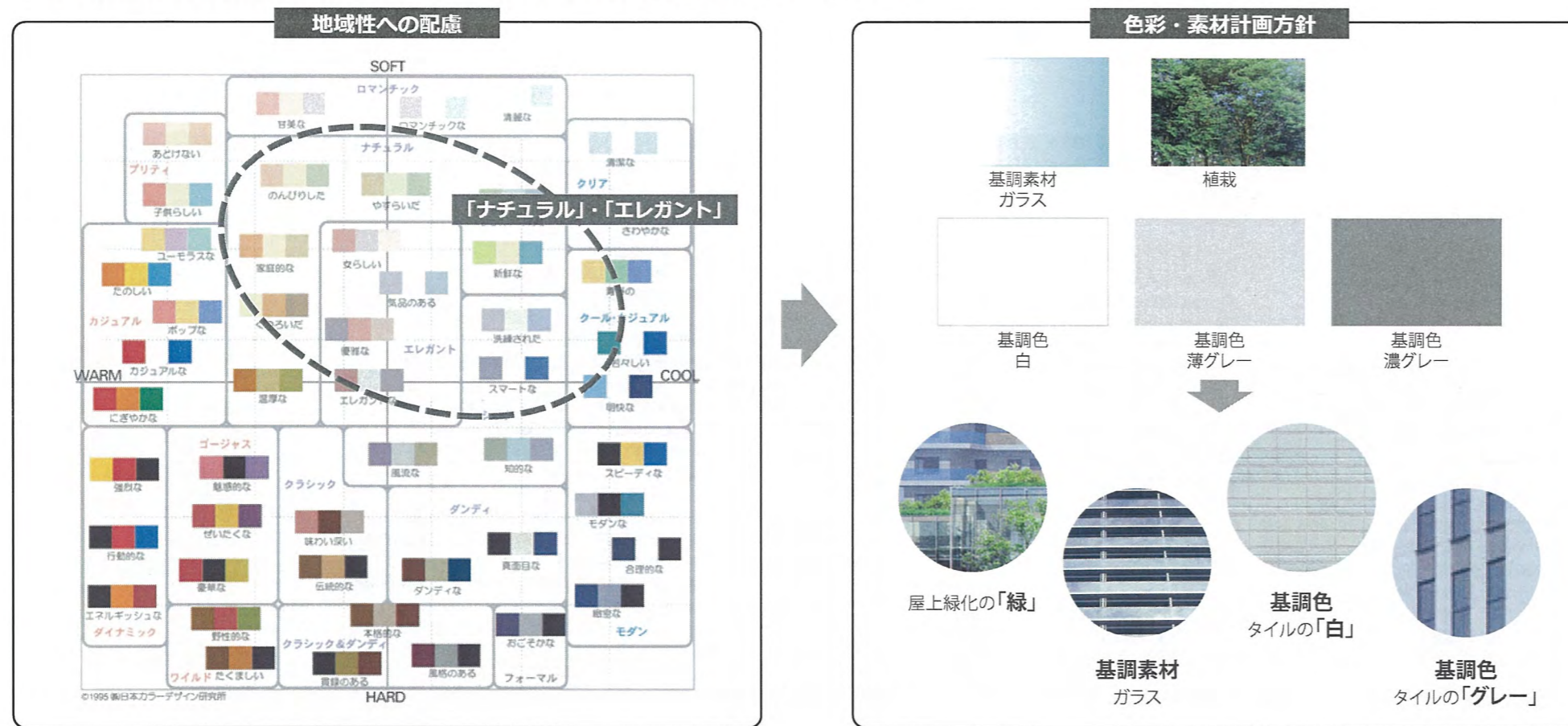
周辺への圧迫感軽減



3. 都市デザインの考え方

(4) 景観形成の方針

① 建築計画における景観形成の方針：統一感と多様性を生み出すファサードデザイン

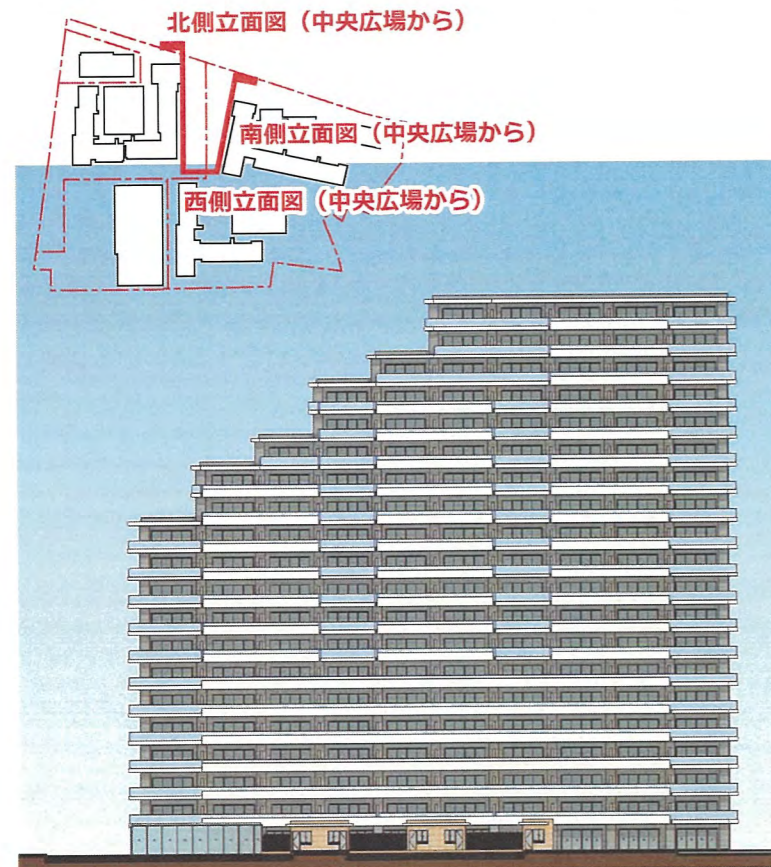


西側立面図 (網島街道から) S=1:800

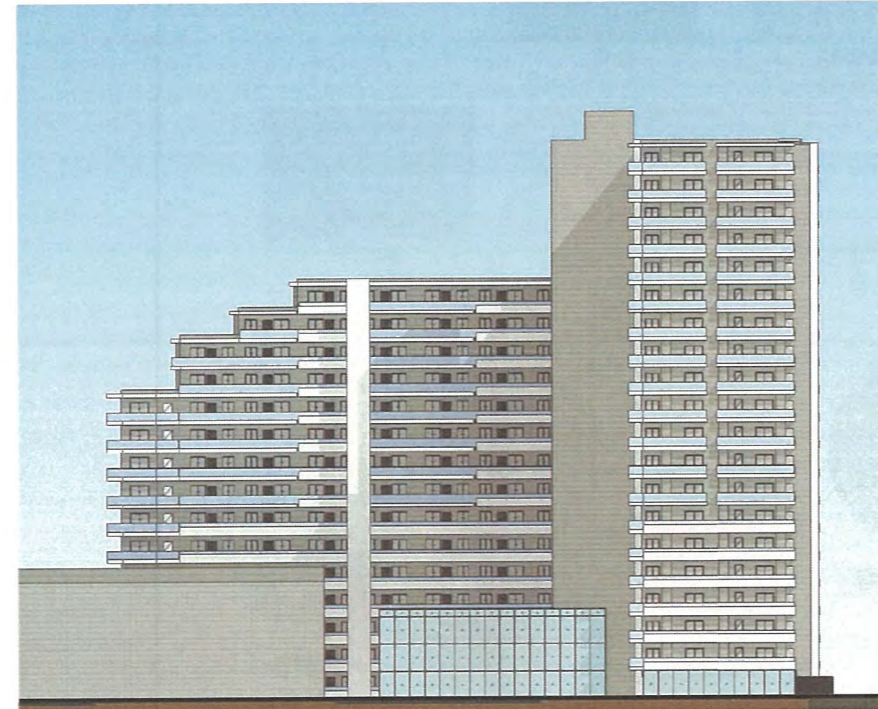
3. 都市デザインの考え方

(4) 景観形成の方針

① 建築計画における景観形成の方針:統一感と多様性を生み出すファサードデザイン



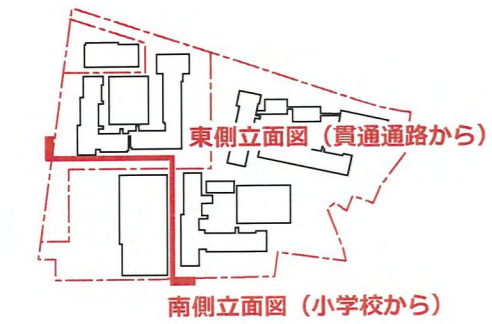
南側立面図 (中央広場から) S=1 : 1000



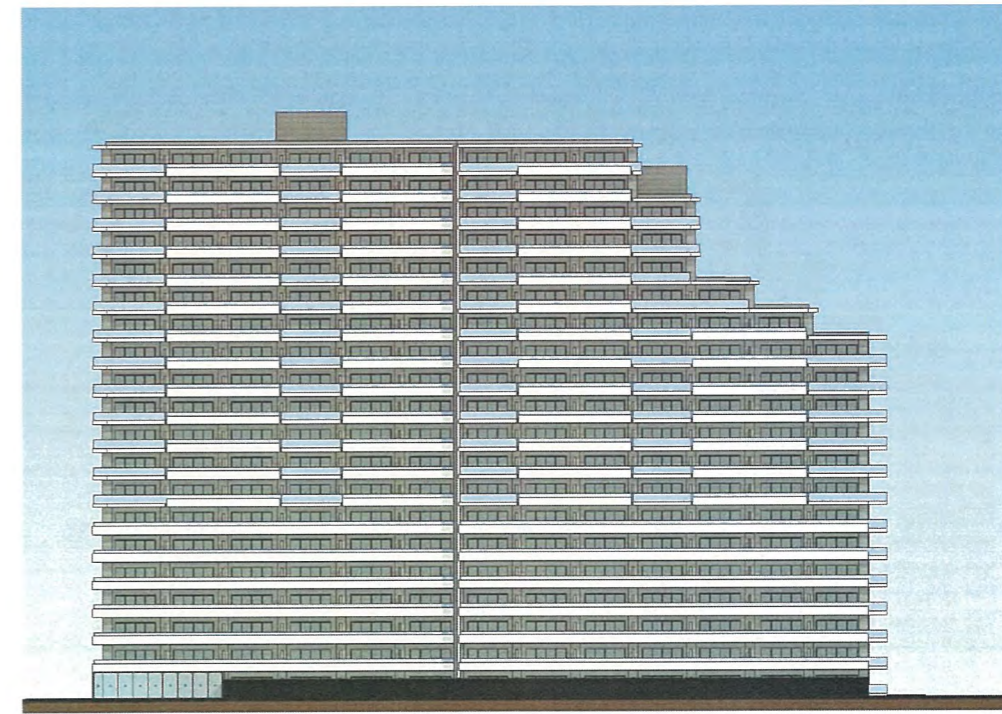
西側立面図 (中央広場から) S=1 : 1000



北側立面図 (中央広場から) S=1 : 1000



東側立面図 (貫通通路から) S=1 : 1000

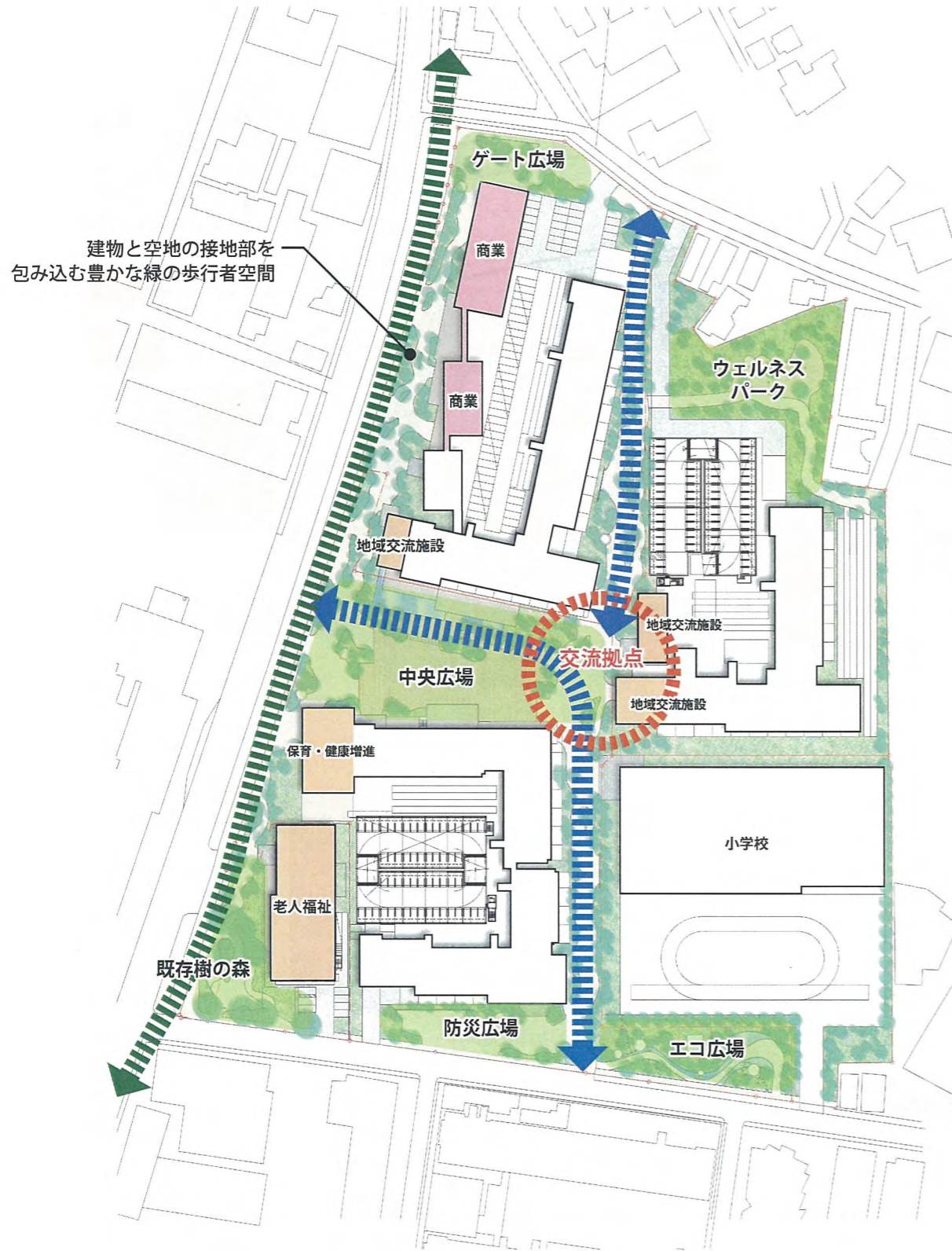


南側立面図 (小学校から) S=1 : 1000

3. 都市デザインの考え方

(4) 景観形成の方針

② ランドスケープ計画における景観形成の方針：地域の憩い・交流の場となる広場空間の創出



ゲート広場

日吉駅からの玄関口となるゲート広場



中央広場

多目的広場と緑道が共存した地域の憩い・賑わいの核となる中央広場



既存樹の森

樹林下の公園のような街角広場となる既存樹の森



綱島街道沿い歩行者空間

熱環境負荷低減に寄与する厚みのある緑を確保した綱島街道沿い歩行空間



北側貫通通路

建物のボリュームを緑で緩和した緑陰の貫通通路



南側貫通通路

地域の回遊性と生物多様性に寄与する安全で快適な貫通通路



防災広場

災害に強い安心安全な広場



エコ広場

地域の生態系をつなぎ環境を学ぶ場となるエコ広場



3. 都市デザインの考え方

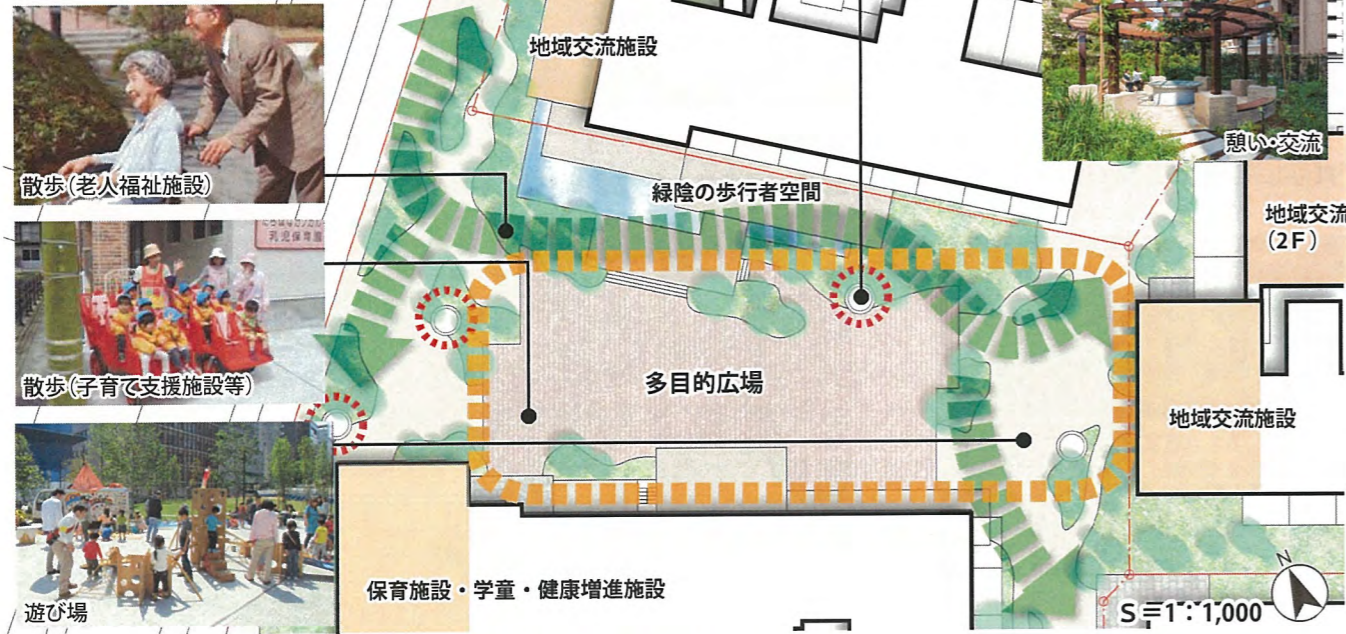
(4) 景観形成の方針

② ランドスケープ計画における景観形成の方針:地域の憩い・交流の場となる広場空間の創出

中央広場 地域の憩い・にぎわいの核となる中央広場

- 本計画地の中心に地域の賑わいの核となる広場を創出します。網島街道に対して開かれた多目的な利用が可能な大きな広場と、貫通路や網島街道沿いの歩行者空間を結ぶ緑道空間を配置する。
- 地域のお祭り等のイベントにも対応可能な広がりや緑陰の歩行者空間が共存した憩いとにぎわいの核となる。

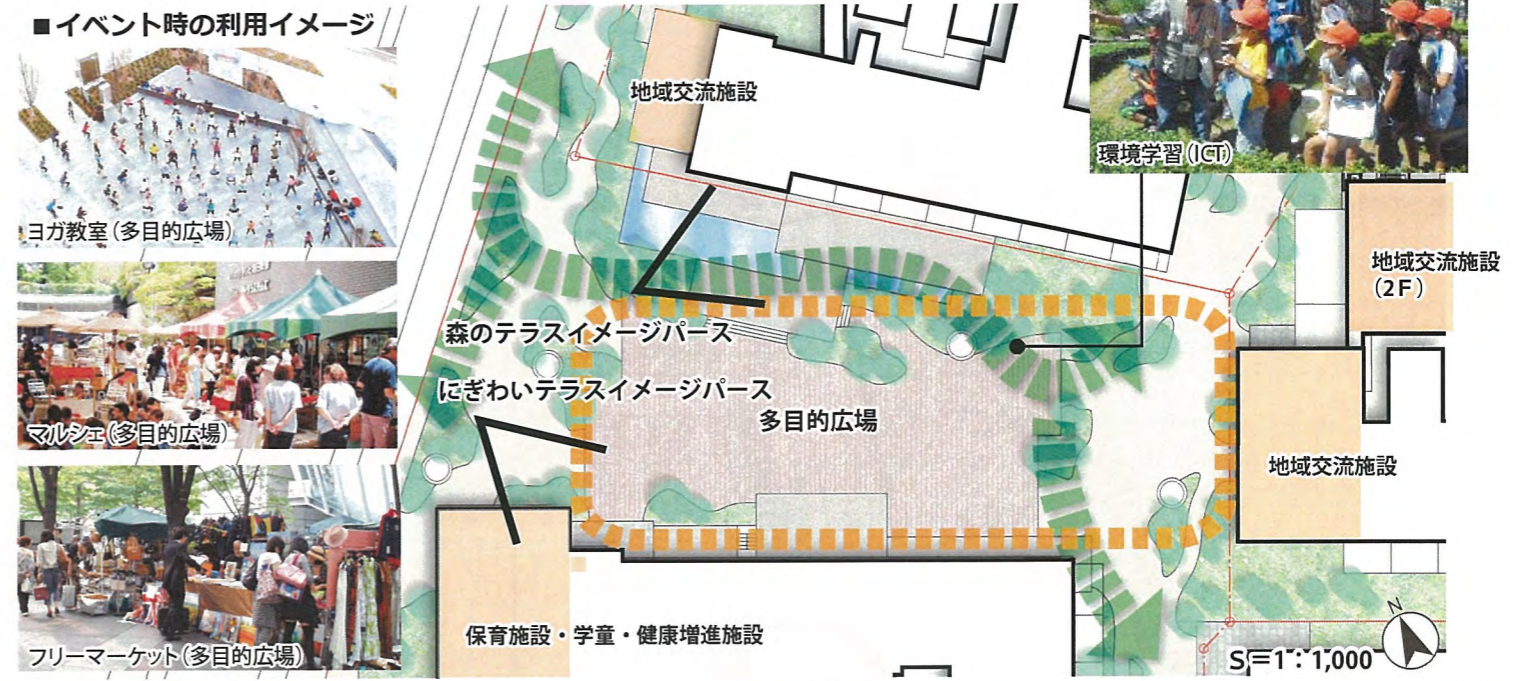
■ 日常時の利用イメージ



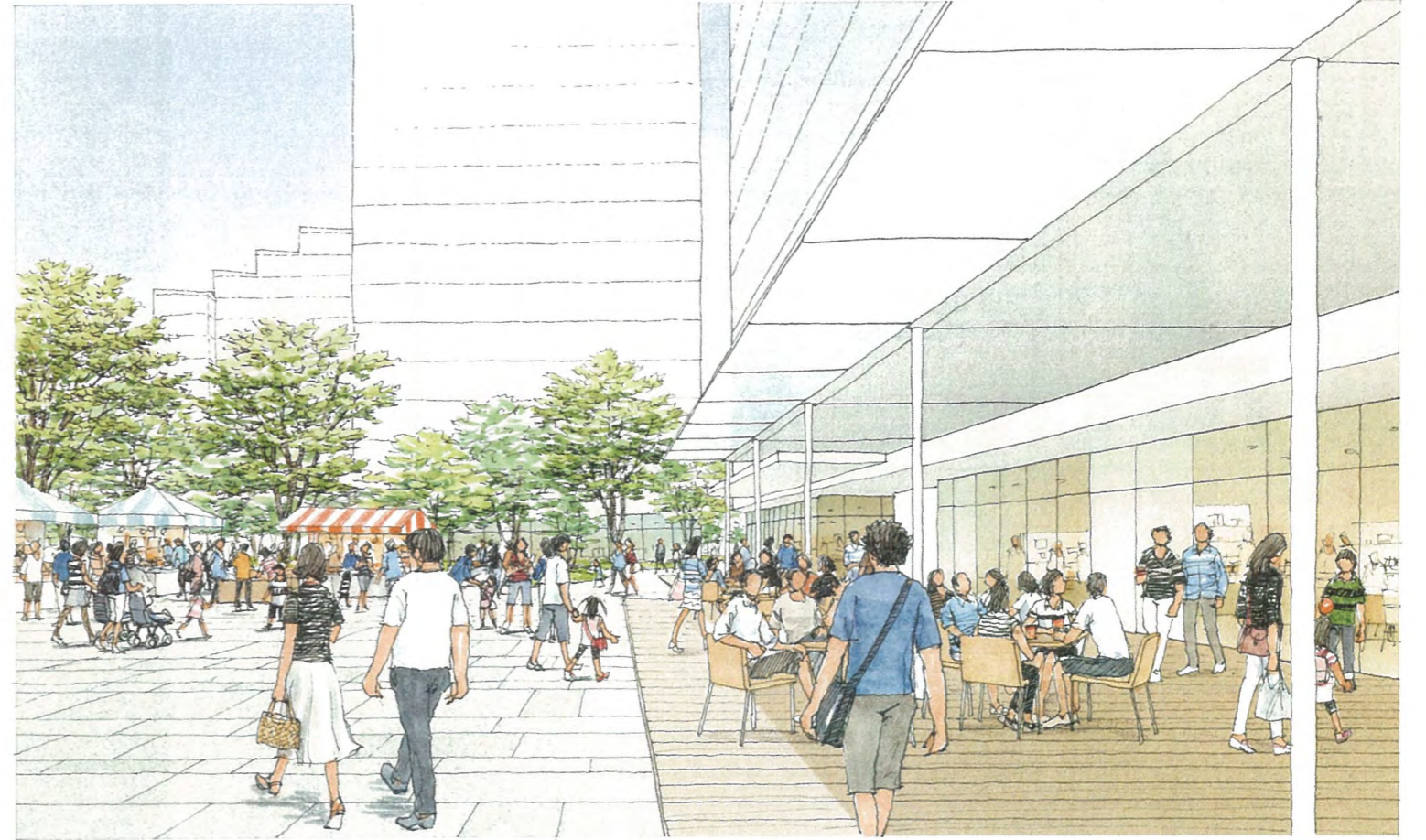
【使われ方のイメージ】

- 地域住民の主要な生活動線となっている網島街道に、快適な移動だけでなく、憩いや休息の場となる。
- 貫通路やエコ広場と一体的なエコロジカルコリドーを形成し、子供の自然観察や親子の交流の場となる。
- 共用施設と連携した広場を活用した多様なイベントの開催が可能となる。
- フレキシブルに利用可能な大きな広場には仮設の屋根等の設置も検討している。

■ イベント時の利用イメージ



森のテラスイメージパス(イベント時)



にぎわいテラスイメージパス(イベント時)

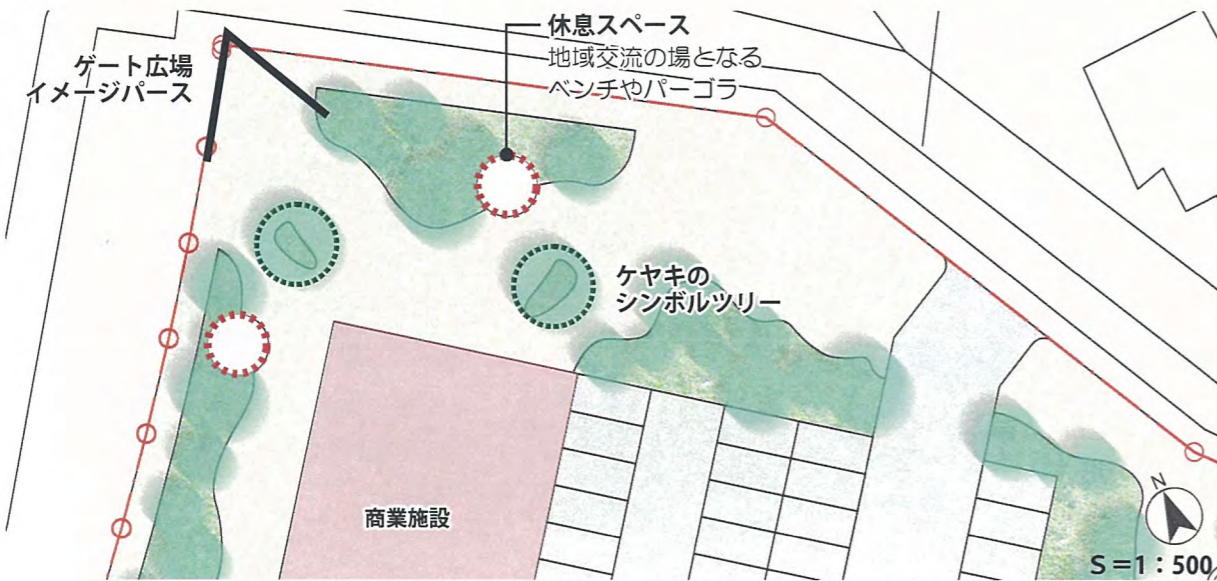
3. 都市デザインの考え方

(4) 景観形成の方針

② ランドスケープ計画における景観形成の方針：地域の憩い・交流の場となる広場空間の創出

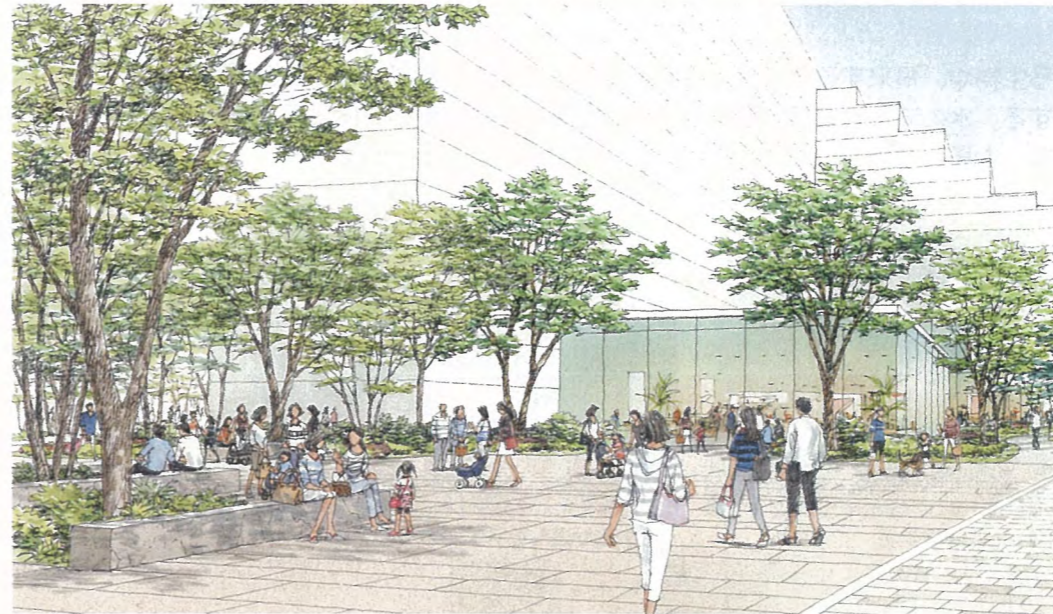
ゲート広場 日吉駅からの玄関口となる交流空間の創出

- 日吉駅を利用する地域住民に対して、街の玄関口となるようなゲート広場を創出する。
- ケヤキのシンボル樹による木陰の下に店舗と一体的な交流空間を形成し、日常的に地域の人で賑わう広場を創出する。



【使われ方のイメージ】

- 木陰の下にベンチ等ファニチャーを設置し、家族や友人とくつろぐことができる。
- 買い物の休憩時など日常的に人で賑わう場となる。
- 週末には店舗主催のマルシェや朝市、防災訓練等を行うことができる。
- 災害時には災害活動の拠点として店舗と協力して炊き出しや避難場所として機能する。



ゲート広場イメージパース

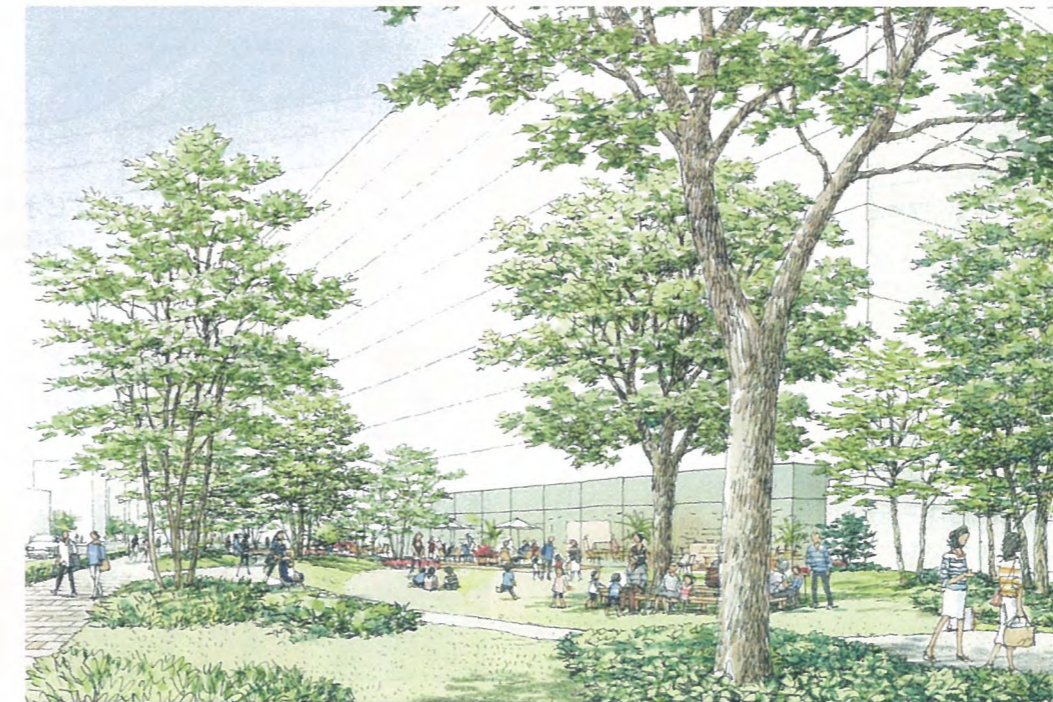
既存樹の森 既存樹を保全し交流の場として整備する街角緑地

- 既存樹を保全し、大樹の林の下に街角緑地を創出。既存樹の緑はまちに対して潤いを与え、大きな木陰の下で子供が走り回るなど、多世代交流を促進させる場となる。



【使われ方のイメージ】

- 休日に家族や友人と憩える場となります。また、高齢者の健康増進の場にもなる。
- 綱島街道の歩道と一体的な帯状の緑を形成し、子供たちが地域の自然を学ぶ環境教育の場となる。
- 保育園の園庭を街道沿いに配置することで、子供の遊ぶにぎやかな風景が創出される。既存樹の森が多世代交流の場にもなる。



既存樹の森イメージパース



お昼時はランチ等の人でにぎわう



家族間交流の場となる



週末には店舗と連携したマルシェが開催される



周辺の森や川と連続した散策空間



高齢者と保育園児による多世代交流